

## 第6学年総合的な学習の時間「未来プロジェクト ～『附ッザニア』を開こう～」

学習指導者 T1滝井 康隆 T2藤井 康裕

将来の生き方について視野を広げるために、6年生は興味のある仕事について調べてきました。仕事の内容を説明し簡単な体験をしてもらうブースを作り、分かりやすく伝えようとしています。自分たちが理想とするブース像をゴールとして設定し、そのゴールを達成するために必要なことを考え、前時を参考にしたり友達と話し合ったりしながら課題を設定する方法を身に付けさせました。

### 附小フェスタに向けてブースを改善しよう

#### 【見通し】

自分たちのゴールを実現するために必要なことを並べたイメージマップを使って、自分の課題を設定しました。その際、前時の活動を想起したり、友達と課題について話し合ったりしながら必要性の高い課題を設定していきました。その後、課題の解決方法と活動にかかる時間を考え、行動計画を立てていきました。



今日の自分の課題  
2023/10/30  
ブチリハールを行い、改善点を見つける

	5	10	15	20	25	30	35	40	45
行動計画シート立案									
小物の確認									
ブチリハール									
改善点を見つける									
共有									
行動計画シート振り返り									
振り返り									

#### 【行動】

グループで行動計画を立てた後、それぞれの課題を解決するために様々な方法で活動



をしていきました。見通し場面で作成した行動計画シートに沿って活動し、説明を聞きやすいものにするために、説明役と聞き役に別れて練習を繰り返したり、より伝わりやすくするために掲示物を作り直したりしていきました。

#### 【振り返り】

友達と成果について話し合いながら、行動計画シートを使って、本時の活動を振り返りました。まず、予定していた行動ができたかどうかを判断し、解決方法及び時間配分が適切であったかを自己評価しました。その後、全体的な感想を記述することで、自分が解決したことを明確にしたり、次にすべきことを見いだしたりしていきました。



#### 成果と課題

○イメージマップを使って、これまでに解決してきた課題やゴールと現在の自分たちの状況を比較しながら、よりよいブースにするために自分たちがすべきことを明確にしていく様子が見られた。

▲活動時間を確保することも大切であるが、授業の見通し場面で行ったように振り返り場面でも全体で、現在の各グループの活動状況や成果、改善点などについて共有することで、よりよい活動につなげることができたのではないかと。